

# 東北青少年インターンシップ・プログラム 2019

ボランティア、スポンサー、ホストファミリーを大募集致します！



今年度7年目を迎えるこのインターンシップ・プログラム。陸前高田市の高校生を職場体験させて下さる企業様、東京での滞在を体験させて下さるホストファミリーを募集しています。今年の日程は3/3（日）～3/10（日）です。東北への大変意義ある支援として関わることの出来るプロジェクトであり、今年度も岩手県立高田高等学校から15名程の生徒を招致の予定です。生徒たちは全員17歳、高校2年生です。4月から3年生の彼らは、これから進路を深く考えている時期でもあります。新しい経験、新しい環境に身を置くことで大きな発見もあることでしょう。様々な皆様のご協賛、ご協力がなくてはこのプロジェクトは成り立ちません。

何卒お力添え頂きますよう、心よりお願い申し上げます。

## ■ プロジェクト・スケジュール 2019

1月中	： 参加スポンサー企業、ホストファミリー、ボランティア募集
2月18日（月）	： スポンサー企業、ホストファミリー申込の締め切り
3月3日（日）	： 東京駅ホームまでお迎え（各ホストファミリー）
3月4日（月）	： オリエンテーション+職場体験1日目
3月8日（金）	： 職場体験最終日+懇親会イベントへの参加
3月9日（土）	： ホストファミリーと東京観光などフリータイム
3月10日（日）	： 東京駅ホームまでお見送り（各ホストファミリー）

## 参加方法は4タイプ：

1. スポンサー企業 : 職場体験の提供
2. ホストファミリー : 宿泊場所・食事の提供
3. ボランティア : プロジェクトのお手伝い
4. スポンサリング : スポンサーとして協賛

お問い合わせはこちらまで... : **neil@ganbatte365.jp, jim@cccj.or.jp, marie.ohashi@cccj.or.jp**



毎年受入れている生徒たちは全員高校2年生、17歳の生徒たち。進路決定の大切な時期でもあります。しかしながら東北では東京とは違い生徒たちが体験、経験できる様々な社会的・文化的背景が全く異なります。プロジェクトに参加した多くの生徒たちが、『東京に来たのは中学の修学旅行のディズニーランド訪問が最初で最後』と語っていました…

どんな職場先・ステイ先であれ、生徒たちは毎年素晴らしい体験をして帰路につきます。企業によっては実際に社内業務を体験させて下さる企業もありますし、また業界がどのように事業展開をしているかオリエンテーションをして下さる企業もあります。生徒の履歴書作成を手伝って下さった方々、懇親会イベントにて生徒は各自学んだことを皆様の前にプレゼンをするのですが、その方法をご指導くださった企業もいらっしゃいます。どのようなサポートであれ、生徒たちは毎年新しい発見と未知なる仕事への期待を膨らませて帰郷し、スポンサーとなる企業の皆さんも若い世代の彼らから驚くほどのエネルギーを貰い、相互に良い経験をして一週間を終えるのです。

## ■ スポンサー企業・スケジュール

2月18日（月）	： 申込締め切り
2月22日（金）	： スポンサー企業お振込み締め切り
2月27日（水）	： 企業×生徒 ペアリング終了
3月4日（月）	： オリエンテーション+職場体験 1日目
3月8日（金）	： 職場体験最終日+懇親会イベントへの参加



■ スポンサリング費用：60,000円/生徒一名

1. 生徒の往復新幹線代金の負担
2. ホストファミリー宅から企業への交通費5日分
3. 飲料や軽食購入費用補助  
(ランチ費用は別途・企業様負担)
4. 懇親会イベント（生徒+社員1名様会費）
5. 保険費用

追記： スポンサー企業内の社員の方が、ホストファミリーも同様にお引受け下さることを推奨致していますが、必須ではありません。生徒は一日を通して企業の皆さん、ファミリーの皆さんと触れ合うことで、さらに企業との繋がりを強く意識し、前向きに活動します。東京の交通機関に慣れない生徒たちが安全に出社・帰宅が出来るよう、安全確保の面からのお願いでもあります。

プロジェクト名は『インターンシップ』・『職場体験』とありますが、ホームステイも実は大変重要な部分となっております。生徒たちの滞在をお受け下さるご家庭なきにして職場体験をさせてあげること出来ませんし、生徒たちは”新しい”ファミリーとの出会い、ふれあいの思い出を大切に持ち帰ります。ホストファミリーになるには特別な費用は掛かりません。ご負担いただくのは生徒たちの食事（朝・夕。お昼は企業負担。会食などで不要な夕食もあります）と、一週間”東京のファミリー”として生徒たちを受入れて頂くだけです。各ホストファミリーの方々は3/3（日）に東京駅ホームで生徒たちをお迎え頂き、その後は各自フリータイムとなっています。翌日3/4（月）は職場体験初日となりますが、その前に簡単なオリエンテーション会がありますので、もし可能であればご参加下さい。3/8（金）は懇親会イベントがありますし、帰宅前日となる（土）は東京観光をする日を一日設けてあります。生徒と相談して、皆様で楽しいひと時をお過ごしください。

## ■ ホストファミリー・スケジュール

2月18日（月）	：申込締め切り
2月27日（水）	：ホストファミリー×生徒 ペアリング終了
3月3日（日）	：2時頃に東京駅ホームまでお出迎え・対面・解散
3月4日（月）	：職場体験初日・体験先企業への引き渡し
3月8日（金）	：職場体験最終日・懇親会イベント
3月9日（土）	：終日フリーディ（観光など）
3月10日（日）	：午前・東京駅ホームまで生徒のお見送り



## お手伝い頂く内容：

1. 生徒たちが向かう企業と自宅間の往復の通勤方法、乗り換えなどを教えてあげること
2. 3/3（日）～3/10（日）までの朝食と夕食の提供（3/8の懇親イベントの夕食は不要）
3. 可能であれば懇親イベントへぜひご参加下さい。
4. 3/9（土）フリーディ。東京観光など皆さんで1日楽しく過ごす時間の確保をお願いします。

### 追記:

もし1名以上の生徒の引受けが可能な方はご一報下さい。最終調整時に様々な事由により人数の増減がございます。（ホストファミリーのご家族の体調不良により引受けが困難となるなど…）懇親会イベントの会費につきましてはスポンサー企業数により実費の掛かる場合もございます。改めてご案内申し上げますが、何卒前もってご了承下さいませ。



# 東北青少年インターンシップ・プログラム2019

Ganbatte  
365

スポンサー、またはボランティアになりませんか？

ご自宅や事務所で生徒の受け入れが困難な方でも、ご賛同頂ける方にはプログラムへの参加が可能です。ご案内した通り協賛企業、ホストファミリーの皆様への費用負担を大きく抑えてありますため、プログラムにとても参加しやすい価格設定となっています。しかしながらプロジェクトを更に充実した内容に、また存続して行けるよう活動するためにも皆様からの協賛を募っております。毎年基金不足の際には在日カナダ商工会議所CSR基金、Ganbatte365、Vanten株式会社の協賛を受け、補填をしている実情であります。特に懇親会イベントへのご協賛を頂けますと幸いです…

## スポンサー企業

— 100,000円 (4企業様まで) —

- ・ メール配信、イベント関連書類、在日カナダ商工会議所ウェブサイトのイベント詳細ページへの協賛企業として御社ロゴの掲載。
- ・ 懇親会イベントでのバナー掲示、プロモーション掲示、またイベントでの協賛企業としてのご紹介
- ・ 本プログラム関連映像へのメインスポンサー企業様としてのご紹介

## 企業および個人による協賛

- ・ 在日カナダ商工会議所CSR基金、Ganbatte365では寄付を受付けております。プロジェクトを通じご厚意をご紹介しています。ご連絡はこちらまで…
- ・ 連絡先 : **neil@ganbatte365.jp** または **info@cccj.or.jp.**

## プロジェクトサポート：ボランティア

プロジェクトにボランティアとしてご参加頂ける方、ご連絡はちらまで！

- ・ 連絡先: **neil@ganbatte365.jp** または **info@cccj.or.jp**



2012年の夏、陸前高田市を訪れた我々は戸羽太・同市長と市の海外広報ディレクターのアミヤ・ミラー氏と『高校生短期インターンシップ in 東京』の可能性を探るべく面談の機会を頂きました。

市長は大変熱心に話を聞いて下さり、岩手県立高田高等学校を紹介して下さいました。学校とミラー氏と共に調整をし、2013年の3月に第一期生となる11名の高校二年生の生徒たちが東京駅に到着しました。プロジェクトは大成功を収め、生徒たちは素晴らしい経験をし、『会社で働く』という実体験を通じて、その後の進路決定に沢山のアイデアを貰い、帰宅して行きました。

しかしながら更に大きな驚きであったのはホストファミリーやスポンサー企業の皆さんもが、『大變得るものが大きく、素晴らしい体験になった』とお言葉を下さった事です。

その後は毎年各15名程の高校生たちを同じように一週間の職場体験+ホームステイに招致しています。2年目からは最後に懇親会イベントを催し、生徒達の貴重な体験を皆さんで共有ができるよう、集まり発表をする場を設けました。

生徒たちは一生懸命考え、慣れない英語でプレゼンをし、実体験を語ってくれます。この会で企業やホストファミリーの皆さんも懇親を図ることが出来るようになりました。





# 東北青少年インターンシップ・プログラム2019

サポート頂いたスポンサー企業、ホストファミリーの感想です！

Ganbare  
365

T君と知り合うことが出来、また実労働がどんなものであるかを体験する場を提供出来たことは、弊社にとっても大変良い経験となりました。生徒たちも今回の体験を通じ、少しなりとも世界が広がったのではないかでしょうか。そんな体験を提供でき大変うれしく思っております。参加させて頂き誠に有難うございました。また何卒宜しくお願い致します。

ヴァイス・キヨ (ジェネラル・マネージャー)  
エア・カナダ社

このプロジェクトで生徒たちは多国籍な環境で素晴らしい体験をしながら貴重な一週間を過ごします。スポンサー企業とホストファミリーが、日本の将来を担う若い世代が一生忘れない様な体験を提供することが出来るのです。

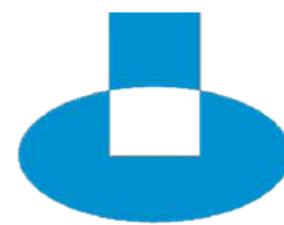
ウォーレン・アーバックル  
フォーカス・キューブドInc

最後の日には、インターンの生徒を自分の息子のように感じられるくらい、心から応援することが出来ました。是非来年も参加したいと思っています。

Masahiro Yagishita  
株式会社ジープラスマディア

私は『実際、一週間でこんなに人は変わらるのだろうか？！』という体験を致しました。私のお預かりした女子生徒は地元の街を出て大都市での今回の体験を通じ、大変前向きになつたのではと思ひます。世界に出て色々とチャレンジしていく勇気が出たのでは？と彼女を見ていて思ひました。

ケン・アーバー、ホストファミリー



JAL CAE FLIGHT TRAINING



この度本プロジェクトに関わることが出来ましたことを大変光栄に思っています。スタッフは生徒たちと執務中関わったことに大変やりがいを感じおりました。スポンサリングやホームステイの提供を通じ、地域との繋がりを感じ生徒達からは沢山のエネルギーを貰っています。来年も是非参加させて頂きたく、大変楽しみにしております！

マイケル・リクター  
ホワイト&ケース LLP

今まで、ホストファミリーの機会はいくつかありました  
が、「ちょっと面倒かな？」と積極的に引き受けていませんでした。素敵な若者と一週間過ごして、とても良い時間だったと感じています。

Yoji Mizuma ホストファミリー

若い生徒さんを陸前高田市からお預かりすることは大変有意義な、素晴らしい経験でした。

東北との繋がりをさらに広げ、陸前高田の復興情報を社内外の方々と共有出来たことを誇らしく思います。

また生徒達のたつた一週間の滞在にも関わらず、大きく成長する様を目の前で見守ることが出来ました。

Christian Geltinger  
ドイツバイエルン州駐日代表部



企業・個人によるご協賛  
ホストファミリーとしてのご参加  
ボランティア活動など…

ご質問、お問い合わせ、申込みなどは  
下記、事務局スタッフまで…

Neil van Wouw : [neil@ganbatte365.jp](mailto:neil@ganbatte365.jp)

Jim Zhang : [jim@cccj.or.jp](mailto:jim@cccj.or.jp)

Marie Ohashi : [marie.ohashi@cccj.or.jp](mailto:marie.ohashi@cccj.or.jp)